

メールワイズ

はじめてのガイドブック ～システム管理者編～



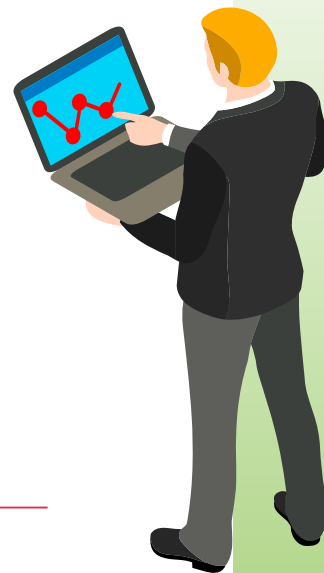
目次

1	cybozu.com共通管理	3
	共通管理で設定できること	3
	共通管理へアクセス/組織を追加/ユーザーを追加	
	アカウント情報を伝える/cybozu.com 共通管理者を設定	
2	メールワイズ初期設定	8
	メールアカウント設定	8
	メールアカウントの設定画面	9
	メールサーバーの設定画面	12
	他のメールソフトで使用している設定を流用する場合	
3	メールワイズシステム設定	17
	システム設定へアクセスする	17
	システム設定でできること	17
4	スマートフォンから利用する	18
	メールワイズ モバイル	18
	モバイル画面イメージ/アプリでできること	
	問い合わせ方法.....	22
	導入相談Cafeについて	23



1

cybozu.com共通管理



共通管理で設定できること

- ・ 組織・ユーザー情報（ログイン名、パスワード）の登録
- ・ cybozu.com 共通管理者の設定
- ・ ログインやドメインのセキュリティ設定
- ・ 監査ログの閲覧とダウンロード
などができます。

サイボウズのクラウドサービスを使用するには、最初にユーザー、組織、セキュリティなど、全クラウドサービスに共通する項目を設定する必要があります。

cybozu.com ユーザー管理・セキュリティ設定など
全クラウドサービスに共通する設定

■ 共通管理へアクセス

アクセス方法は以下の2通りです。(cybozu.com 共通管理者でログインする必要があります。)

1. 「cybozu.com 共通管理」をクリックする方法
2. 歯車アイコン > 「cybozu.com 共通管理」の順にクリックする方法



■ 組織を追加

- ・ 利用ユーザーをグループ分けするために、メールワイズの組織を形成します。
- ・ 組織は、部署以外にもプロジェクト単位などで作成することをお勧め致します。
- ・ 組織は**誰に何を閲覧・編集・削除・送信させるか**などのアクセス権に利用することができます。

1. 「組織/ユーザー」 > 「組織の追加」の順にクリックします。



2. 組織の追加画面で、任意の項目を入力します。

3. 「保存」をクリックし、作成した組織情報を保存します。



■ ユーザーを追加

1. 「組織/ユーザー」 > 「ユーザーの追加」の順にクリックします。



2. 表示名とログイン名を入力します（必須です）。
3. 「所属組織」には、「組織を追加」(P.4) で追加した組織を選択します。
4. 「保存」をクリックするとパスワードの設定画面が表示されます。



- パスワードを設定します。パスワードは自動生成か、直接入力で設定します。「パスワードを表示する」を選択すると、ユーザーのパスワードを確認できます。

The screenshot shows the 'Add User' form with a modal window titled 'パスワードの設定' (Password Settings). The modal contains the following text and options:

- 和田 和夫 のパスワードを設定します。
- 自動生成する 直接入力する
- Two password input fields with asterisks.
- パスワードを表示する
- このユーザーのパスワードを無期限にする
- Buttons: 設定してメールを送信, 設定, キャンセル

※「このユーザーのパスワードを無期限にする」を選択すると、選択したユーザーのパスワードのみ有効期間を無期限にできます。

■ アカウント情報を伝える

●メールで通知する場合

- 「設定してメールを送信」をクリックすることで、アカウント情報をユーザーにメールで伝えることができます。
- 宛先欄のメールアドレスを確認し、必要に応じてタイトルや本文を編集して「送信」をクリックします。

This is a close-up of the 'パスワードの設定' modal. The button '設定してメールを送信' is highlighted with a red box.

The screenshot shows the email composition screen. The subject is '[cybozu.com] cybozu.com のユーザーに追加されました'. The body text includes the user's name and login details. The '送信' button is highlighted with a red box.

●メールで通知しない場合

- 「設定」をクリックして、ユーザー情報を保存します。
- メールで通知しない場合は、サービスを利用するユーザーに「ログイン名」「初期パスワード」と、「アクセスURL (https:// (サブドメイン名) .cybozu.com)」を知らせます。

This is a close-up of the 'パスワードの設定' modal. The button '設定' is highlighted with a red box.

■ cybozu.com 共通管理者を設定

試用や購入を申し込んだユーザー以外のcybozu.com共通管理者（=メールワイズのシステム管理者）を設定します。

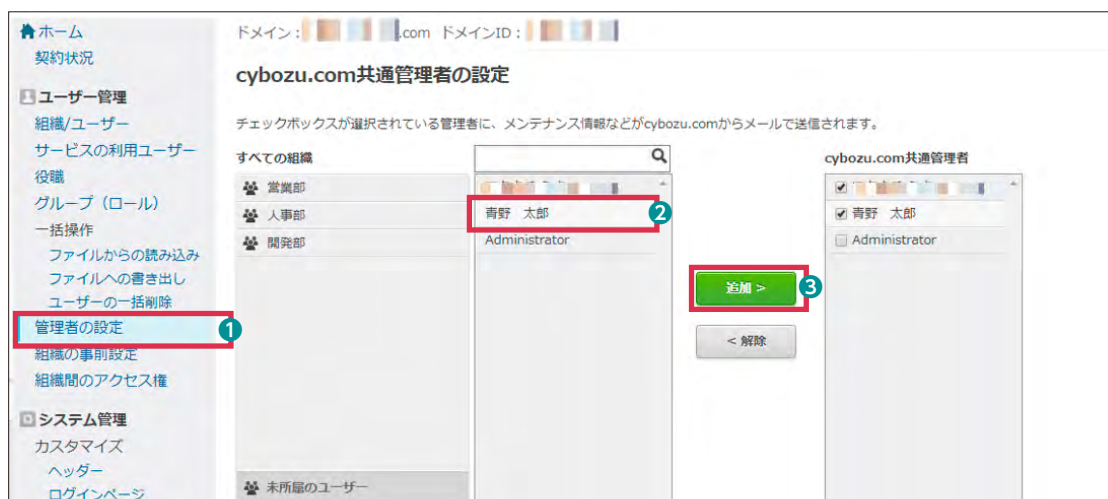
▼cybozu.com共通管理者の設定

https://jp.cybozu.help/general/ja/admin/list_administrator/list_type_of_administrator/list_domain_auth.html

●管理者が複数いる場合

1つのアカウントを共有しないでください。 管理者が複数いる場合は、ユーザー 1人ずつに管理者権限を付与する設定を行ってください。

1. 「cybozu.com 共通管理」画面の、「管理者の設定」をクリックします。
2. 管理者に設定するユーザーを選択します。（ユーザーは複数選択できます）
3. 「追加>」をクリック後、左下の「保存」をクリックします。

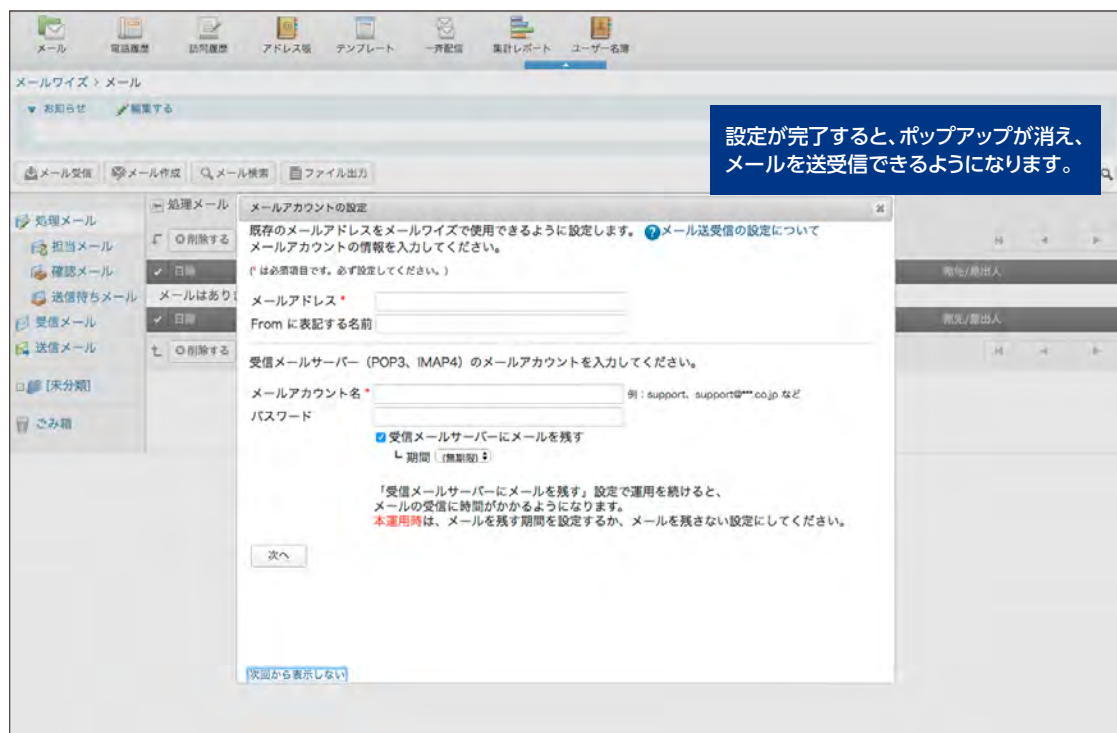


2

メールワイズ初期設定

メールアカウント設定

ポップアップ画面に従って、メールの送受信に必要なメールサーバーとメールアカウントを設定します。メールの送受信に必要な設定がされていないメールアプリケーションにアクセスすると、メールサーバーとメールアカウントの設定を促すポップアップが表示されます。



メールアドレスの設定画面

メールサーバーが登録されているかどうかによって表示される項目が異なります。

メールアドレスの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [?メール送受信の設定について](#)
メールアドレスの情報を入力してください。

(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * 1

From に表記する名前 2

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアドレスを入力してください。

メールアドレス名 * 3 例 : support、support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す 4
↳ 期間

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ 5

次回から表示しない 6

●メールアカウントの設定項目

番号	項目	説明
1	メールアドレス	メールワイズで使用するメールアドレスを入力します。
2	Fromに表記する名前 ¹	送信するメールの差出人として表記する名前を入力します。
3	メールアカウント名	メールの送受信に使用するアカウント名を入力します。
	パスワード	メールの受信に使用するPOP3アカウントのパスワードを入力します。
4	受信メールサーバーにメールを残す	受信メールをメールサーバーに残すかどうかを選択します。メールを残す設定にする場合は、期間も選択します。初期値は「無期限」に設定されています。期間を設定する場合、期日を過ぎたメールはメールサーバーから削除されます。メールを残す設定にすると、メールの受信に時間がかかる場合があります。
5	次へ	次の画面を表示します。
6	次回から表示しない	このポップアップは、メールの送受信が可能になるまで、メールアプリケーションにアクセスする度に表示されます。次のアクセス時にポップアップを表示させない場合は、このリンクをクリックします。

¹: Fromに表記する名前とは、下記の図で「"」（ダブルクォーテーション）で囲まれている部分を指します。
例: 「メールの作成」画面

From "user01" <user01@ >

ご入力されたメールアドレス「@」以降のドメインからメールサーバーを判断し、「受信/送信メールサーバー」に必要な登録情報が自動設定される場合もあります。

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 ? メール送受信の設定について
メールアカウントの情報を入力してください。
(*は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * @gmail.com

From に表記する名前

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * 例: support, support@***.co.jp など

パスワード

受信メールサーバーにメールを残す

↳ 期間 (無期限) ↓

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

次回から表示しない

1日
2日
3日
4日
5日
6日
7日
8日
9日
10日
11日
12日
13日
14日
✓ (無期限)

メールサーバーに保存する
期間を「1～14日」や「無期
限」から設定可能です。

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。 ? メール送受信の設定について
(*は必須項目です。必ず設定してください。#は数値項目です。半角数値を設定してください。)

入力されたメールアドレスをもとに、メールサーバーの情報を設定しました。

受信メールサーバー ● POP3 ○ IMAP4

サーバー名 * pop.gmail.com

ポート番号 # 995

通信を暗号化する SSL

APOP認証をおこなう

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 * smtp.gmail.com

ポート番号 # 587

通信を暗号化する STARTTLS

SMTP認証をおこなう PLAIN

認証にメールアドレスのユーザー名とパスワードを使用する

認証に使用するユーザー名とパスワードを設定する

戻る 次へ

次回から表示しない

メールアドレス欄に入力された内容から、
自動設定が可能なメールサーバーは詳細
登録が不要です。

メールサーバーの設定画面

「メールアカウント設定」(P.8) で入力されたメールアドレスから、メールサイズがサーバーの情報に判別して、項目に表示する場合があります。自動設定されなかった場合は手動で設定します。

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。⑦メール送受信の設定について
(* は必須項目です。必ず設定してください。# は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー POP3 IMAP4 ①

② サーバー名 * 例: pop.aa.com

ポート番号 * # 110 ③

通信を暗号化する ④

APOP認証をおこなう ⑤

送信メールサーバー (SMTP)

② サーバー名 * 例: smtp.aa.com

ポート番号 * # 25

通信を暗号化する ④

SMTP認証をおこなう ⑥

⑦ 戻る ⑧ 次へ

●メールサーバーの設定項目

番号	項目	説明
①	POP3 IMAP4	メールサーバーの種類を選択します。
②	サーバー名	メールサーバーのIPアドレス、またはホスト名を入力します。 例： 210.128.234.192、mailwise.server.co.jp など
③	ポート番号	POP3またはIMAP4ポート番号を入力します。 初期値では、次のポート番号が設定されています。 <ul style="list-style-type: none">POP3の場合： 110IMAP4の場合： 143
④	通信を暗号化する	メールサーバーとの通信にSSLまたはSTARTTLSを使用する場合に選択します。
⑤	APOP認証をおこなう	POP3 サーバーがAPOP認証に対応している場合に選択します。
⑥	SMTP認証をおこなう	SMTP サーバーがSMTP認証(SMTP-AUTH認証)に対応している場合に選択します。
⑦	戻る	前の画面を表示します。
⑧	次へ	次の画面を表示します。

■ 他のメールソフトで使用している設定を流用する場合

ここでは、メールワイズの設定内容を Microsoft の Outlook を例に説明します。

- 1.メールワイズにログインします。
- 2.ユーザー画面で、メールの送受信を設定するメールアプリケーションをクリックします。
メールアプリケーションにメールアカウントの情報が設定されていない場合は、「メールアカウントの設定」画面がポップアップで表示されます。
- 3.最初のポップアップ画面で、メールアカウントの情報を入力し、[次へ]をクリックします。

●メールワイズの設定画面

メールアカウントの設定

既存のメールアドレスをメールワイズで使用できるように設定します。 [? メール送受信の設定について](#)
メールアカウントの情報を入力してください。
(* は必須項目です。必ず設定してください。)

メールアドレス * noboru_sato@example.co.jp **A**
From に表記する名前 Noboru Sato

受信メールサーバー (POP3、IMAP4) のメールアカウントを入力してください。

メールアカウント名 * noboru_sato@example.co.jp 例: support、support@***.co.jp など
パスワード **B**

受信メールサーバーにメールを残す
└ 期間 (無期限) ↓

「受信メールサーバーにメールを残す」設定で運用を続けると、
メールの受信に時間がかかるようになります。
本運用時は、メールを残す期間を設定するか、メールを残さない設定にしてください。

次へ

●Outlookの設定画面

この画面の表示方法はP16を参照

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): Noboru Sato **A**
電子メール アドレス(E): noboru_sato@example.co.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.example.co.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): smtp.example.co.jp

メールサーバーへのログイン情報

アカウント名(U): noboru_sato@example.co.jp **B**
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

4.次のポップアップ画面で、メールサーバーの情報を入力し、[次へ]をクリックします。

●メールワイズの設定画面

メールアカウントの設定

メールサーバーの情報を入力してください。 ? メール送受信の設定について
(* は必須項目です。必ず設定してください。# は数値項目です。半角数値を設定してください。)

受信メールサーバー

POP3 IMAP4 **C**
サーバー名 * pop.example.co.jp
ポート番号 # 110 **D**
 通信を暗号化する
 APOP認証をおこなう

送信メールサーバー (SMTP)

サーバー名 * smtp.example.co.jp **E**
ポート番号 # 25 **F**
 通信を暗号化する
 SMTP認証をおこなう LOGIN **G**
 認証にメールアカウントのユーザー名とパスワードを使用する
 認証に使用するユーザー名とパスワードを設定する

戻る 次へ

●Outlook 2013 の画面設定例

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): Noboru Sato
電子メール アドレス(E): noboru_sato@example.co.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3 **C**
受信メール サーバー(I): pop.example.co.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): smtp.example.co.jp **E**

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): noboru_sato@example.co.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D) **D**
使用する暗号化接続の種類(E): なし
送信サーバー (SMTP)(Q): 25 **F**
使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)
短い 長い 1 分

フォルダー
ルート フォルダーのパス(E):

送信済みアイテム
 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)

削除済みアイテム
 アイテムを削除対象としてマークするが、自動的に移動しない(K)
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。
 オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q) **G**
 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(B)
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

OK キャンセル

5.メールサーバーとメールアカウントを登録したメールアプリケーションで、メールを送受信できるかどうかを確認します。

【ご参考】

お使いのメールソフトの設定は、以下の方法で参照できます。(バージョン違いなどで操作が異なる場合は、該当ソフトのメーカーへご確認ください)

●例:Outlook の場合

1. Outlook を起動します。
2. Outlook の[ファイル]の[アカウント設定]で、[アカウント設定]をクリックします。
3. 「メール」タブで、メールアカウントを選択し、[変更]をクリックします。
4. 「アカウントの変更」画面で、必要な情報を確認できます。
→ユーザー情報、サーバー情報、メールサーバーへのログオン情報
5. 必要に応じて[詳細設定]をクリックし、表示された「インターネット電子メール設定」画面で、次の情報を確認します。
→「送信サーバー」タブ > 送信サーバーの認証形式、「詳細設定」タブ > 受信・送信サーバーのポート番号、受信・送信サーバーの暗号化接続の種類

※ ご利用のバージョンにより項目名が違う可能性があります。その場合は、Outlook のマニュアルから操作方法をご確認ください。

その他のメールクライアントについては、下記でご紹介しております。

▼Mozilla Thunderbirdの場合

https://manual.cybozu.co.jp/mailwise/mailwise_first_reuse.html#anchor04

▼Becky! Internet Mailの場合

https://manual.cybozu.co.jp/mailwise/mailwise_first_reuse.html#anchor05

3

メールワイズ システム設定



システム設定へアクセスする

cybozu.com共通管理者（管理権限を持っているユーザー）でログイン後、歯車アイコン > 「メールワイズシステム設定」の順にクリックします。



システム設定でできること

システム設定画面では、「全般」「各メールスペース」の分類があります。「ユーザー管理」「基本設定」ではメールワイズについて、ユーザー設定、メールサーバー設定を行うことができます。



4

スマートフォンから 利用する



メールワイズ モバイル

メールワイズの自分宛ての通知を、プッシュ通知で受け取るためのスマートフォン用無料アプリケーションです。

※クラウド版のみの対応となります。

■ モバイル画面イメージ

●メール一覧

メールごとの処理状況や担当者を一覧で確認できます。処理/担当/確認/送信待ちでメールの絞り込みも可能です。



●コメント

メール 1 通ごとに、コメントを書き込むことができます。新着、既読コメント、コメントなしが一覧で確認可能です。



●処理済

メール一覧でメールを処理済にできます。複数のメールを一括で処理済にする操作も可能です。



●顧客情報・対応履歴

メール本文から顧客情報や対応履歴を確認できます。顧客情報と対応履歴をまとめてチェックが可能です。



●メールアプリの切り替え

メールアプリを変更できます。メールスペースが異なるメールアプリも選択可能です。



■ アプリでできること

	iOS版	Android版
プッシュ通知	◎	◎
コメント	◎	◎
メール新規作成	◎	×
メール返信	◎	◎
メール転送	◎	×
メール検索	◎	×
メール削除	×	×
一括処理済み	◎	◎
担当者・処理状況の変更	◎	×
アドレス帳・対応履歴	◎	×
添付ファイル参照	◎	◎
メールアプリケーション切替	◎	◎

※スマートフォンの Web ブラウザからのアクセスは動作保証していません。
 ※スマートフォンでの利用はアプリのみです。



スマートフォンでもメールワイズを快適に。

「メールワイズ モバイル」


Download on the
App Store


GET IT ON
Google Play

動作環境：
 最新の対応バージョンはサイトからご確認ください。
<https://www.cybozu.com/jp/service/requirements.html#q04>

問い合わせ方法

歯車アイコン > 「お問い合わせ」の順にクリックします。メール または お電話でお問い合わせください。



導入相談Cafe

希望の日時に1対1でスタッフに直接相談できるサービスです

導入相談Cafeでは、専門スタッフが「メールワイズ」に関する疑問にお答えして、お客様にあった活用方法をご紹介します。

このような悩みがある方におすすめです

- 導入を本格的に検討しているので、自社の業務に最適な使い方を一緒に考えたい。
- 画面の見方や活用方法を実際の画面を操作しながら一から説明してほしい。
- 聞きたいことがたくさんあるため、直接話をしてじっくりと相談したい。

導入相談Cafeならではの4つのポイント

Point 1

お客様の業務内容にあう「メールワイズ」の活用方法をご提案します。

お申し込みいただく際にお客様のやりたいこと・業務内容をヒアリングしています。具体的な方針に合わせたご提案・ご案内をいたします。

Point 2

実際の画面を一緒に見ながら、使い方をご説明します。

「メールワイズ」の具体的な使い方を知りたいお客様のために、専門スタッフが実際の画面を操作しながらご説明します。

Point 3

1対1で専門スタッフとじっくり話すことができます。

お客様が希望の日時を指定して、ご都合のよい時間にご利用いただけます。個別対応で、ご質問一つ一つにお答えします。

Point 4

参加した95%のお客様が「有益な情報を得ることができた」と回答しています。

お越しいただいたほとんどのお客様に満足いただいています。これからお試用版を利用するお客様も気軽にご来店ください。

サイボウズの各拠点で好評開催中です

導入相談Cafeは完全予約制で、全国のサイボウズオフィスで随時開催しています。当日は専門スタッフが対応させていただきます。まだお試用版を申し込んでいないお客様でも、気軽にご来店ください。

東京店

大阪店

松山店

福岡店

詳細、ご予約はこちら ▶ <https://mailwise.cybozu.co.jp/cafe/>





導入相談のお申込みや、詳細については製品サイトまで

メールワイズ 

